

第12回日本感染管理ネットワーク九州・沖縄支部 総会・地方会 報告

2023年12月10日(日)10:00~16:05にJR博多シティ10階大会議室において、『ICTと現場を繋ぐサーベイランス～ワンランク上のサーベイランスを目指して～』というテーマで地方会を開催いたしました。一般参加125名、法人会員12社の参加があり、盛会のうちに終了しました。



<総会> 支部長によるICNJ活動報告を皮切りにスタートしました。

<実践報告:4演題(BSI・UTI・VAP/VAE・SSI)
+全体討議>

現在、サーベイランスをもとに現場で実践している感染対策を4名の方に発表いただきました。

全体討議では、サーベイランスを実践していく上での仲間の増やし方をどうしたらよいか、など実践における生の声・質問もあり大変参考になる内容でした。



<グループワーク>

(22グループに分かれ6つのテーマをもとにグループワーク+全体討議)

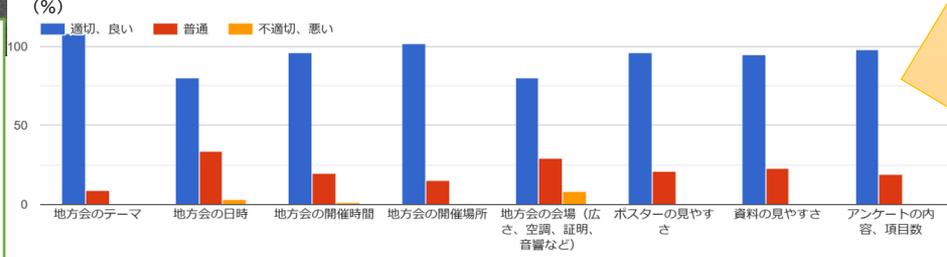
あっという間の70分間で多くの方とディスカッション出来ました。



<特別講演:藤田烈先生>

ご講演の冒頭で『測定できないものは改善できない』エドワード・デミングの言葉から始まり、サーベイランスの基礎からNHSNデータの裏側に至る内容でした。臨床現場にいる人々に行動変容をおこすきっかけとなるデータを私たちはどのように届ける必要があるか、考える内容でした。

図:終了後アンケート:今回の地方会に対するアンケート結果(一部抜粋)
参加者125名/回答者116名(回収率93%)



<終了後アンケートで 参加された皆さんからの回答で「普通」~「良い」の回答がほとんどでした。

会場の場所は利便性が良いのですが、広さについては手狭であったことで密になってしまったことや、グループワークの際の室温管理が行き届かず暑いと感じる方も多く、参加者の皆様にはご心配をおかけしました。次年度の開催方法の参考にさせていただきたいと思っております。

<企業展示・ランチョン企業(12社)プレゼン>
プレゼンはテンポ良く進み、展示ブースにも多くの方が出向いていました。



日曜日にもかかわらず多くの方の参加がありました。ありがとうございました!!
タイムスケジュールは、ほぼタイムテーブル通りでした。たくさんの情報をいただき、私にもできそうな気になり、また頑張れそうだと思った方も多かったのではないのでしょうか。満足感の高い地方会でした。